

健
康
こ
と

題字：坂田栄男（二十三世本因坊栄寿）



発行

医療法人 滴水会

社会福祉法人 悠々会



日本医療機能評価機構認定病院

仁志川高雄院長が今治市医師会副会長に就任



医療と介護の融和 医療従事者の働く環境整備 今治地域の医療全体のレベルアップに全力を

平成 26 年 6 月 6 日の今治市医師会定時総会を経て、仁志川高雄・吉野病院院長が今治市医師会副会長に就任した。

仁志川副会長は平成 14 年に同会理事に就き、看護学校・同窓会担当、学術部、臨床今治、介護保険部、社会保障部、医師会診療所（検査センター）の主任理事を歴任してきた。今回の担当分野は、臨床今治、学術部、広報部、勤務医部会、介護保険部、医師会保育所、医師会診療所であり、同診療所の主任理事を兼務している。

副会長就任に際し、「これまでの経験を活かし、より一層今治の医療レベルの底上げができるよう努めたい。看護師・薬剤師・介護士など医療従事者の学術研修参加や看護学校の卒後教育、医師会保育所エンゼル保育所の改革を通じ、働く環境の整備にも取り組みたい。」同時に今治市介護保険運営協議会会长にも就任。「医療と介護の融和を図り、益々進む高齢化社会の中、医療難民・介護難民が出ないよう尽力したい」と語る。

吉野病院グループ基本理念

●心あふれる医療と介護

●地域に根付いた信頼できる病院（施設）

基本方針

患者様に対する温かい心配りと優しい思いやりを大切にし、職員全員が患者様の満足できる医療、介護サービスに努めます。

地域の医療機関、福祉機関との連携を図り、地域に密着した医療、福祉サービスを提供します。

職員一同は、地域の皆様に信頼される病院を目指して、常に医療技術と介護技術の向上に努めます。

患者様の権利

人格を尊重した医療を受ける権利があります。
安全かつ有効な医療を公平に受ける権利があります。
診療上必要な個人情報やプライバシーが守られる権利があります。

自分が受ける治療・検査の、効果や副作用について、解りやすく理解できるまで説明を受ける権利があります。
所定の手続きにより診療録の開示を求めることができます。

吉野病院が最新CTスキャナ導入

高速撮影・高精細画像で心臓も診断領域に
被ばく量減少や息止め時間短縮など患者負担軽減

吉野病院は3月、最新のマルチスライスヘリカルCTスキャナを導入しました。このスキャナは高速撮影と高分解能を併せ持ち、当病院でも心臓のCT画像撮影・診断ができるようになりました。また、被ばく量が大幅に減り、撮影時の息止め時間も、腹部撮影で従来の20秒から6～8秒へ短縮。患者さまの体力的な負担を軽くできるものです。

3月に導入したマルチスライスヘリカルCTスキャナ ▶



心臓病から命を守るために

副院長 松本有司（循環器専門医）

① 心筋梗塞と狭心症

CTで心臓の撮影ができるようになり、心臓も自分の目で病気の有無を確認することができるようになりました。急性心筋梗塞あるいは狭心症いわゆる虚血性心疾患とは、心臓をとりまく血管（冠動脈）が動脈硬化あるいは一時的に生じる血管のけいれん（攣縮）により、血流低下・心筋の酸素供給不足が生じる病態です。酸素不足が長時間続くと、心筋は二度と回復しない状態（壊死）に陥ります。これが、急性心筋梗塞です。酸素不足が一時的で心筋が壊死を来たさなかった場合が狭心症です。すなわち、急性心筋梗塞と狭心症の違いは心筋に生じる酸素不足にさらされる時間の差です。急性心筋梗塞は突然発症しがちで死亡率の高い疾患です。急性心筋梗塞から身を守るには、狭心症の段階で診断し適切な治療を受けることです。すなわち、冠動脈に酸素不足を来たす原因となる「部分」があるかどうかが虚血性心疾患の診断のポイントです。その「部分」こそが動脈硬化そのものであり、それを迅速に診断し治療を行うのが我々循環器科医師の役割なのです。

図1は急性心筋梗塞を来たした冠動脈の病理像です。このように急性心筋梗塞は、動脈硬化により生じた狭窄に血栓閉塞が最終的に生じて発症します。



図1 血栓閉塞を来たした冠動脈（病理像）

② 動脈硬化をCTで診る

それでは、心筋梗塞が起こりそうな「部分」はCTではどのように描出されるのでしょうか。冠動脈の動脈硬化の強い部分は、血管内膜の肥厚を有し多くの場合血管の狭窄を伴います。この内膜肥厚が、狭心症あるいは心筋梗塞の原因なる「plaques」と呼ばれるものです。CTはまさにこのplaquesを見つけだすための検査なのです。図2・左は狭心症の精査で施行したCTの画像です。plaquesにより血流低下を来たすと狭心症の原因となり、plaquesをこのまま放置しさらに増大・破裂すると急性心筋梗塞の原因となります。このようなplaquesが見つかった場合、冠動脈造影（図2・右）治療方針について相談することが重要です。

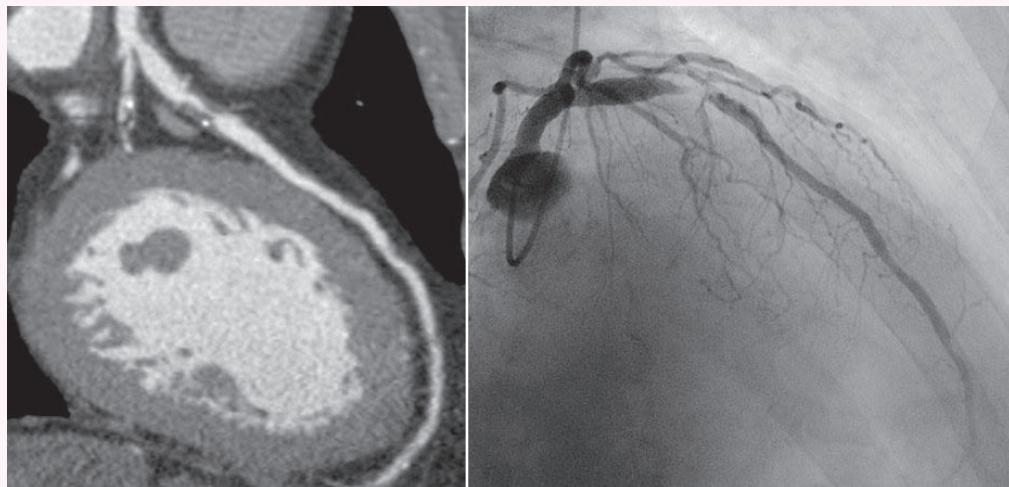


図2 狹心症患者の冠動脈 CT(左)

冠動脈造影(右)

③ プラーケの早期診断の有用性

CTでplaquesが見つかったら誰もが、狭心症や心筋梗塞を発症するというわけではありません。むしろplaquesが見つかった場合は、虚血性心疾患に対する適切な治療を始めるよい機会となります。症状が軽いから心筋梗塞に至る可能性が低いとは限りません。自己管理を怠ると急速なplaquesの増大を来たし心筋梗塞を来たすこともあります。たとえ症状は軽くても、CTでplaquesの存在を知ることで、「もしこのplaquesがさらに大きくなり、血栓ができるて血管が詰まつたら私は死ぬかもしれない」という危機感を治療の意識付けに変えることが重要です。CTを行い、plaquesの診断を行う意義は、適切な内服治療により心筋梗塞の予防が可能であるということです。plaquesが見つかった後でも決して遅くはありません。このことを理解していただきたいと思います。

④ 自分の命は自分で守る

私は常々外来で、「自分の命は自分で守る努力をして欲しい」と言います。減塩、禁煙、自宅での血圧測定などの自己管理は心臓病予防として当たり前の時代となりました。また、糖尿病治療、高コレステロールの治療の目的は心筋梗塞をはじめとした血管合併症の予防であることも常識です。しかし、理屈ばかりを並べてもなかなか治療の意欲が続かない場合をこれまで何度も経験してきました。そんな場合には、冠動脈CTを行い、もしplaquesが見つかれば、患者の皆様に「事の重大さ」を知っていただき、治療の必要性、自己管理の重要性を強く説得できるようになりました。

心臓病から命を守るためにには、自分の心臓の状態を知ることも重要です。

介護老人保健施設 燐園

燐園は7月12日（土）に七夕会とそうめん流しを行いました

この日は仁志川由香里施設長も普段の白衣とは全く異なる装いです。看護師の皆さんのが浴衣姿も素敵ですね。



七夕会では利用者と職員で書いた短冊を笹の葉に飾りました。その中から代表で利用者4名、職員4名がそれぞれ書いた願い事を発表しました。

また、看護師の皆さんのが浴衣姿でハンドベルを披露しました。『七夕様』、『上を向いて歩こう』などを巧みに演奏し、練習の成果を披露しました。

利用者の方々もハンドベルに合わせて手拍子を打ち、一緒に歌って楽しまれました。



昼食時間には、職員の準備のもとそうめん流しを行いました。

職員がそうめんを流し、流れてくるそうめんを利用者の皆さんがあお箸で上手にすくい、美味しそうに食べていました。皆さん『美味しかった！』と喜ばれ、普段出来ないそうめん流しをおおいに楽しんでいたようです。



居宅介護支援センターひうち



営業日：月～土曜 8:30～17:30

休 日：日曜、年末年始

電 話：0898-25-0560

今年の1月末に事務所を移転し、相談コーナーを新たに設けました。

初めて介護が必要になった時、何をどうしていいのかわからず悩む事も多いと思います。介護保険法による介護サービスを利用するためには、まず介護認定を受ける必要があります。当事業所では、6名の介護支援専門員がおり申請のための手続きを代行したりご自宅で生活するためにどうしていけばいいか一緒に考えます。

1人で悩まずお気軽にご相談下さい。

ひうち園訪問看護ステーション

こんにちは訪問看護ステーションです

暑い日が続いたと思ったら、今度は2週連続で週末に大型台風が来たりと、過ごしにくい日が続いています。皆様体調はいかがですか？まだ暑い日が続きます。脱水症状に十分注意して生活してください。私は大丈夫ではなく、私も危険と自覚をして一時間おきくらいにこまめに水分補給をして下さい。喉が乾いてからでは遅すぎます。日頃から習慣づけて水分補給をしてください。

訪問看護ステーションスタッフ一同より

訪問介護センターひうち

訪問介護センターひうちの制服が変わりました。爽やかだと好評いただいている。

利用者皆様が自立した生活をおくっていただけるよう、専門職として自覚を持ってお手伝いさせていただきたいと思います。これからも宜しくお願ひします。



今治市地域包括支援センター 美須賀・立花

今治市地域包括支援センター 美須賀・立花



包括支援センターも2年目になりました。

認知症や消費者被害などについての紙芝居や寸劇、関係機関・団体にも参加いただく地域ケア会議にも取り組み、ネットワークを築きつつあります。

今後とも皆さまのご協力をいただきながら、精一杯活動してまいります。

介護予防センターよしの

「介護予防センターよしの」での趣味活動の一部をご紹介します。



利用者様が日々こつこつと作られた素晴らしい作品の数々です。作品の数々は定期的に作品展を開き、1階ホールにて展示しています。



豆まき行事の鬼のお面作りに大わらわです。



若かりし頃の写真や思い出の写真を利用者様からお借りして、「私の思い出写真展」を開催しました。みなさんの若かりし日の姿も輝いており、たいへん好評でした！



浅海通保さんの木工細工（組木）温かみに溢れた作品の数々です。



休憩室には手作業がしやすい様に、専用テーブルもあり、みなさん熱心に手作業されています。



越智實恵さん、根気強くコツコツと2000ピースのパズルを完成させました！ちなみに「よしの」ではパズルが流行っています。

複合型サービス小規模多機能ひうち シルバーマンションひうち

7月12日に複合型サービス小規模多機能ひうち、シルバーマンションひうちの利用者様、入居者様合同で「七夕会・そうめん流し」を行いました。

短冊に願い事を書き、皆さんと一緒に笹に飾りつけました。今年は、菊間友の会の方々に来所して頂き、歌や踊りも披露して頂きました。そうめん流しでは、涼しさを感じながら、職員がそんなに食べて大丈夫？と心配する位、皆さんたくさんおいしそうに食べておられました。



社会福祉法人 悠々会

今年は、吹揚小学校建設のため、悠々会施設内の盆踊り大会となりました。民踊 麻生会のみなさんの艶やかな着物姿も加わって、施設の入居者、利用者の方々やそのご家族 100 名余が、踊りや夜店で夏のひとときを楽しみました。来年からは、また例年通り屋外での開催を予定しています。



近藤福児施設長は
「踊って食べて楽しめましょう」



末光栄看護師長



夜店のスタッフもにこやか



夜店の食事に舌鼓



体が自然に動き出す



利用者家族と談笑する吉野理事長

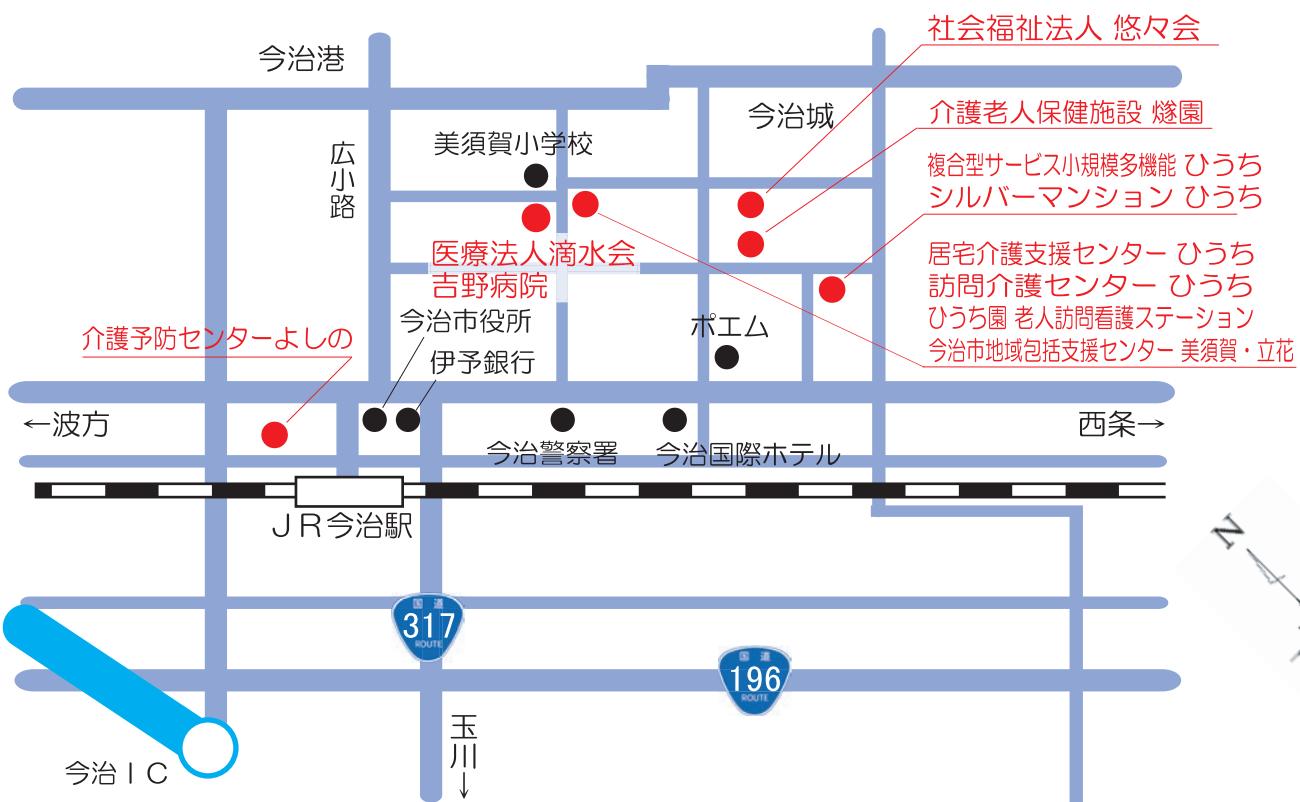


童心に帰るヨーヨー釣り



松永彩佑（あゆ）ちゃん
が太鼓たたきに飛入り参加

吉野病院グループマップ



医療法人 滴水会

吉野病院	0898 (32) 0323	末広町 1 丁目 5-5
介護老人保健施設 燐園	0898 (23) 1211	末広町 3 丁目 1-6
居宅介護支援センター ひうち	0898 (25) 0560	黄金町 2 丁目 2-5
訪問介護センター ひうち	0898 (32) 8555	黄金町 2 丁目 2-5
ひうち園老人訪問看護ステーション	0898 (25) 8525	黄金町 2 丁目 2-5
今治市地域包括支援センター美須賀・立花	0898 (55) 8872	黄金町 2 丁目 2-5
介護予防センター よしの	0898 (25) 6006	北宝来町 3 丁目 2-10
複合型サービス小規模多機能 ひうち	0898 (35) 1101	末広町 3 丁目 3-6
シルバーマンション ひうち	0898 (35) 1102	末広町 3 丁目 3-6

社会福祉法人 悠々会

0898 (25) 7575 黄金町 3 丁目 2-6

- 特別養護老人ホーム シルバーハウス吹揚
- 老人短期入所施設 シルバーハウス吹揚
- 老人デイサービス デイサービスセンター吹揚
- 軽費老人ホーム ケアハウス吹揚